

●もの忘れや認知症、介護の相談窓口があります。

笠岡市地域包括支援センター (MAP★)

(十一番町1-3 保健センター内 ☎62-6662)

◆もの忘れ相談始めました！※出張相談あり

◆高齢者の身体や生活、介護のことなどご相談ください。

◆地域での「いきいき百歳体操」の応援や出前講座を行っています。

笠岡市役所 長寿支援課

(中央町1-1 ☎69-2139)

◆介護保険制度、介護に関することなどご相談ください。

◆認知症サポーター養成講座(地域で認知症、接し方を理解する講座)を行っています。



身近にある地域密着型事業所、相談できるところ MAP

赤い屋根の家 (☎69-2611)

グループホーム赤い屋根の家
手のひらから伝わるぬくもりを大切にしています。

笠岡市炉端の家

入居者、職員が助け合いながら生活しています。

(☎66-4556)

デイサービスももの木

地域の身近な相談窓口です。
土・日曜日もOKです。

(☎66-2121)

グループホーム愛の郷

小規模多機能ホーム愛の郷
最寄りの介護相談場所として、お気軽にご相談ください。

(☎69-6211・69-6067)



監修：長谷川 和夫 社会福祉法人 浴風会 認知症介護研究・研修東京センター名誉センター長
笠岡市・笠岡市地域包括支援センター *笠岡市認知症総合施策推進事業により作成しています。

認知症は予防できる！重度化予防できる！

いつまでも地域で、自分らしく…

認知症とは…

さまざまな原因で脳の細胞が死ぬ、または働きが悪くなって記憶力・判断力の障害などが起こり、日常生活に支障が出ている状態（およそ6か月以上継続）のことをいいます。通常の老化による「もの忘れ」とは違います。

認知症の もの忘れ

- 体験のすべてを忘れる
食事を食べたことを忘れる
- 忘れた自覚がない
忘れていることを理解できない
- 性格が変わる
怒りっぽくなったり、頑固になったりする



単なる もの忘れ

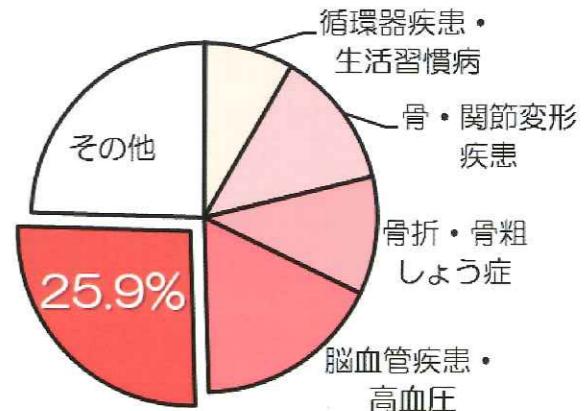
- 体験の一部を忘れる
何を食べたか忘れることがある
- 忘れた自覚がある
忘れたことを自分で気がつく
- 性格は変わらない
性格や態度に変化はない



認知症は、どんな人がなる？

「認知症」は、誰もがかかりうる病気で、85歳の約半数、95歳の約8割がかかっていると言われています。

要介護認定を受けた理由の割合



笠岡市でも4人に1人が
“認知症”が理由で、介護認定を受けているとい
う現状です…

認知症

笠岡市 25年度上半期介護認定主治医意見書



認知症の大半を占めるアルツハイマー型認知症や脳血管性認知症は生活習慣との関連があるとされています。

普段からの健康管理が認知症の予防につながることがわかつてきました。

今日からできる認知症予防のポイントは、中面へ！！